

OPUS#1: ファームウェア Version 2.0への更新方法

※ **重要! 必ず確認してください。**

1. 内部ストレージに保存されているファイルについて

本ファームウェアへの更新では内部ストレージに保存されているファイルはすべて消去されます。更新を行う前に内部ストレージのファイルはすべてバックアップしておいてください。

2. ダウングレードはできません

OPUS#1のファームウェアはダウングレードできません。一度更新すると以前のバージョンには戻せません。

3. 内部ストレージの空き容量について



ファームウェア Version 2.0に更新するには、内部ストレージに800MB以上の空き容量が必要です。必ず事前に内部ストレージの空き容量が800MB以上あることを確認してください。空き容量がない場合は、ファームウェア更新処理が正常に行われません。

4. バッテリー残量について

ファームウェアの更新には50%以上のバッテリー残量が必要です。バッテリー残量が十分であることを確認してください。バッテリー残量が50%に満たない場合は残量を50%以上に充電してからファームウェアを更新してください。

5. 充電したままでの更新について

OPUS#1を充電したままファームウェアの更新を行う場合は、再起動後にOPUS#1が充電モードになり自動で起動しない場合があります。そのような場合は手で電源ボタンを押して電源を入れて、更新処理を続行してください。

1. OPUS製品のホームページ(www.audio-opus.jp)のOPUS#1の製品ページの「サポート情報」からダウンロードページに移動して、ファームウェアファイルをダウンロードします。zipで圧縮されているので解凍して、update.lollipop、update.packの2つのファイルを取り出しておきます。
2. OPUS#1の電源を入れ、付属のMicroUSBケーブルでパソコンに接続します。MTPデバイスとして認識されたら、内部ストレージまたは外部ストレージ(MicroSDカード)のいずれかのルートディレクトリにファームウェアファイル(update.lollipop、update.pack)をコピーします。
3. ファイルのコピーが完了したらWindowsのシステムトレイにあるUSBデバイスの安全な取り出しをクリックして安全に取り出してください。
4. 設定アイコンを  **1** タップしてクイック設定を開きます。
5. クイック設定画面でシステム設定アイコン  **2** をタップします。
6. メニューの「システムアップデート」をタップして選択します。 **3** ファームウェアの更新の開始を確認するメッセージが表示されるので「OK」を選択して更新を開始します。
7. Version 2.0への更新ではOPUS#1は2回更新処理が行われ、都度再起動します。
1回目の更新でupdate.lollipopが適用されます。
2回目の更新でupdate.packが適用されます。
必ず両方の更新が適用されるようにしてください。



アップデート後は設定メニューからバージョン情報を確認してください。
アップデート後のバージョンは2.00.03です。